

輸出入についての勉強

輸出入の仕事が増える中、中国の税関ルールの勉強も急務になっている。関税設定方法、コンテナの積み方、港費用の計算、各物流会社の強み、など様々な新知識を短期間で習得する必要がある。迅速かつ正確な国際物流サービスができることも貿易商社に必要不可欠な一環である。特に中国側を通関する際、許可書が必要となる項目が引っかけると余分に時間がかかるため、事前の準備とお客様との交流が重要となってくる。

「万事開頭難」どんなことでもスタートする時点が一番難しいという意味。お客様に認めていただくには、京二全体のチーム力を発揮し、既存ネットワークを通じて、より多くの情報収集とマーケティングをし、より正確に必要な商品をお客様に提供することができれば、新たに京二の価値を創出できると信じている。

京二（上海）机电科技有限公司 社員の新年抱負

陳偉立 (CHEN WEI LI)

今までの輸出入、物流の経験を生かし、専門商品知識を習得しながら、お客様により細かいサービスをさせていただく。2012年は新たなビジネスチャンスを探り、お客様の要望に一つ一つ確実に応えていく。

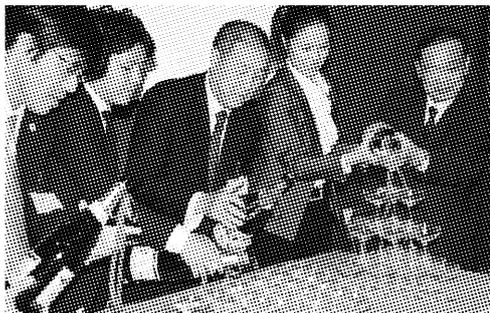
嚴福坤 (YAN FU KUN)

会社とともに成長し、新たな知識を栄養分として吸収しなければならない。2012年は京二（上海）の内部管理をしっかりし、よりよい発展ができるような会社にしていく。機械工具業界の経験を生かし、多くの仕入ルート作りにも力を発揮する。

曹燕妮 (CAO YAN NI)

各業務・技能をこなし、内勤効率を上げていくことが第一目標。会計資格を取り、嚴福坤の仕事の助手として活躍していきたい。お客様に正確な情報を伝え、正しく受発注、納品、回収までのプロセスを実行していく。

日刊工業新聞掲載記事(10月19日版7面)



▲上海現法設立式典で
チャンパンを注ぐ井
口さん(右端)と松
浦さん(左端)

現地取引先の拡大に
意欲満々。

国・上海に現地法人を新
設し、10月から本格営業

▽：京二は国内の主要

を「提供したい」と意気込
むのは、機械工具商社の
京二(東京都千代田区)

取引先の交流会「京
二会」を毎年末に開
いており、今年で17
回目を迎える。井口
さんは「上海でも京
二会を開きたい」と

「意欲満々」

▽：中国の日系工場に
安価で高品質な中国製工
具の提供を目指す。現法
設立式典に来賓として出
席した松浦機械製作所
(福井市)社長の松浦勝
俊さんは「懇切丁寧な顧
客をフォローする姿勢が
京二の地位を築いた。中
国での成功も確信してい
る」と太鼓判を押す。

「意欲満々」

意欲満々

▽：中国の日系工場に

を始めた。

※新聞記事補足／2011年11月26日、社長交代により井口勝督代表取締役会長となりました。